

生物育成の技術一総合

名前 解答

解答

問1 夏野菜が1年中食べれるのは、ビニルハウスを用いて何を行っているからか。

(温室栽培)

問2 植物の育成環境を制御することで天候や季節に左右されることなく、安定的に作物を収穫できる施設は何か。

(植物工場)

問3 畝に防寒用シートをトンネル状にかけて作物を栽培する方法を何というか。

(トンネル栽培)

問4 完全養殖が確立されている魚の例を挙げよ。

(マダイ、ヒラメ、トラフグ、クルマエビ)

問5 不完全養殖される魚の例を挙げよ。

(ニホンウナギ、ブリ)

問6 次の表は、生物育成の技術の目的についてまとめたものである。括弧に入る語句を答えよ。

目的	(食料) の生産	(材料・燃料) の生産	(健康・医療) への適用	(自然環境) の保全
適用例	家畜の飼育。 作物の栽培。	材木の生産。 羊毛の生産。	ニワトリの受精卵に ワクチン株を接種 し、増殖させる。	植林。

問7 次の一文の括弧に入る語句を答えよ。

作物の種類や品種によって、葉や花の形、付き方には(規則性)がある。

作物の種類や品種によって、(開花)や(結実)までの日数はほぼ決まっている。

問8 次の表は、作物を管理する技術とその目的についてまとめたものである。括弧に入る語句を答えよ。

技術	目的
種まき・移植・定植	(生育場所)の確保
(間引き)	通風・日当たりの改善、栽培に適した苗の選択
摘芽・摘芯	(栄養管理)
誘引	(風通し)をよくする、(日当たり)の改善、作業性向上、実の重さによって植物が倒れるのを防ぐ
(花がら摘み)	花を長く楽しむ、種子ができるのを防ぐ、美観向上

